

英語学科		教授	柿田 秀樹	大学院の授業担当 有
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	マルチメディアの使用	1998年4月～現在	授業において、学生の理解を促進する為映画等ビジュアルのマルチメディアを多用することで工夫した。	
2	メディア教材の選択		ビジュアル教材を選択する際、多くのポピュラー文化を用いて、なじみやすい環境を作った。	
3	ノートテーキングのスキル向上		単に授業を学ぶだけでなく、学生が集中してノートをとれる様な訓練になる話し方で講義を進める。	
2 作成した教科書、教材、参考書				
1	『現代コミュニケーション学』をベースとした教材作成(スピーチ・コミュニケーション論用)		『現代コミュニケーション学』(著書)の各章を補完する映画メディア教材を作成、様々な映画のシーン・クリップを集めて教科書の内容を理解する助けとなる様な教材とした。	
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
1993年5月～現在		日本コミュニケーション学会 会員		
		同学会 理事(副学術局長)(2002年6月～2006年5月)		
		同学会 ジャーナル編集長(2004年6月～2006年5月)		
		同学会 年次大会・プログラム・プランナー(2002年6月～2010年6月)		
		同学会 理事(学術局長)(2006年6月～2010年5月)		
		同学会 理事(企画)(2010年6月～2012年5月)		
1991年11月～現在		National Communication Association(旧Speech Communication Association)会員		
2006年		『Communication and Critical/Cultural Studies』誌の査読		
2002年6月～2010年5月		『ヒューマン・コミュニケーション研究』及び『スピーチコミュニケーション教育』誌の査読		
1991年11月～1992年8月		議論学国際学会 査読委員		
その他				